

12月定例記者会見会議録

平成29年12月4日(月)午前11時～
市役所2階 市議会第1委員会室

1. 市長からの発表

本日、私からの発表は1件ですが、折角ですので、少し報告をさせていただきます。先月の23日から26日まで、東京上野恩賜公園で「伊賀上野NINJA フェスタ in 上野恩賜公園」を開催しました。期間中は好天にも恵まれ、伊賀焼体験や伊賀くみひも体験ブースでは行列ができ、4日間で延べ20万人もの来場がありました。これは、過去最高となる人数です。25日には伊賀上野観光協会・甲賀市観光協会主催の「忍者百人衆」江戸城下探索の巻(その四)として伊賀甲賀ゆかりの史跡をめぐるしました。ここに参加いただいた記者さんもいらっしゃいますが、中でも総勢109人の忍者集団で山手線の車輛が満員となるなど、大勢の忍者の集団が、かなりインパクトがあったのか、特に外国人など多くの方から声を掛けられ、一緒に記念撮影をするなど忍者市を広くPRできたと思っています。

また、11月28日には三重県認定の「みえセレクト」に、伊賀市から若戎酒造の日本酒「若戎三重山田錦」と、「IGAMONO」にも認定されている大山田農林業公社の菜種油「七の花エクストラバージン」の2つの製品が選ばれたとの報告を受けました。伊賀市の製品が首都圏、大都市圏へ販路開発・販路拡大につながるものと期待したところです。

それでは、本日の私からの発表ですが、資料No.1の伊賀市・志摩市交流事業「海の幸・山の幸物産まつり2017」についてです。先月の会見の折に少しふれましたが、イベント内容の詳細が決まりましたので改めて発表いたします。

来る12月9日(土)ですが、午前10時から午後3時まで、平野西町にあるJAIがほくぶ直売所施設「とれたて市ひそっこ」の駐車場を会場に「伊賀市・志摩市交流事業 海の幸・山の幸物産まつり2017」を開催します。

この日は、伊賀牛、伊賀米、伊賀焼、伊賀酒など、伊賀ブランドを中心に、伊賀市内関係機関に協力をいただき、40ブース程の出店をいただきます。

伊賀市以外からは、志摩市を通じて志摩市関係団体に広く出店を募り、10ブース程度の出店を頂く予定です。また、伊賀市・志摩市とMOU(自治体間連携締結書)を結んでいる台湾台東県からも特別出店があります。台東県は、米の生産や漁業が盛んで、海の幸・山の幸も豊富なところです。今回は、台東県産有機栽培の茶葉を使用した珍しい紅(べに)烏(うー)龍(ろん)茶(ちゃ)やハーブティなど台湾のお茶の試飲及び物産販売を行っていただく他、観光PRをされるとのことです。

また、ステージイベントとして、伊賀市観光大使の「いが☆グリオ ショー」、志摩市のゆるキャラ「しまこさん」の参加などもあります。緊急特別出演として、アイドルグループSKE48の元メンバーで志摩市出身の竹内(たけうち)舞(まい)さんに、「伊賀嵐(いがらし)マイ」のイメージソング「マイアガレ」を披露していただく予定です。なお、「マイアガレ」の披露は、11月25日にあった「伊賀上野NINJA フェスタ in 上野恩賜公園」で初披露され、今回、伊賀市では、初出演となります。午前10時10分と午後2時10分の2回出演の予定です。

この事業を通して、「海の志摩市」「山の伊賀市」として、両市の魅力を広く市内外の

方に発信したいと考えています。

2. 12月の主な行事予定

(1) 「人権を考える市民の集い2017」の開催について（資料No.2）

日時：12月9日（土）午後1時30分から

場所：伊賀市文化会館（伊賀市西明寺3240-2）

内容：第1部 人権作品表彰式、市長賞作品朗読

第2部 人権トークイベント「生きづらさを乗り越えるいくつかのヒント」

ゲスト／作家・活動家 雨宮処凛 インタビュアー／岡本栄市長

主催者：人権生活環境部 人権政策課・男女共同参画課（電話：0595-47-1286）

(2) 2017年12月 寺田市民館「じんけん」パネル展の開催について（資料No.3）

日時：12月1日（金）～27日（水）午前8時30分から午後5時（平日のみ）

※ 12月12日（火）・19日（火）は午後7時30分まで延長

場所：寺田教育集会所 第1学習室

内容：『子どもの権利条約』

主催者：人権生活環境部 寺田市民館（電話：0595-23-8728）

(3) 2017年12月 いがまち人権センターパネル展の開催について（資料No.4）

日時：12月5日（火）～21日（木）午前9時から午後5時（平日のみ）

※ 12月12日（火）は午後7時30分まで延長

場所：いがまち人権センターホール

内容：『部落差別解消推進法の経緯と意義』

主催者：人権生活環境部 いがまち人権センター（電話：0595-45-4482）

(4) 子育て広場「にんにんパーク」イベント開催について（資料No.5）

日時：12月10日（日）・24日（日）

午前10時から午前11時30分

場所：上野南公園「にんにんパーク内」（伊賀市ゆめが丘七丁目13番地）

内容：12月10日（日）「クリスマス手形アート」

12月24日（日）「にんにんクリスマス」

主催者：健康福祉部こども未来課（電話：0595-22-9677）

3. その他（主な質疑応答の概要）

【LGBTに対する発言について】

記者：LGBTと呼ばれる人たちとの共生に、伊賀市は力を入れているという認識でいいですか。

市長：多様性のある社会の実現に向けて頑張っていきたいと思っています。

記者：政権与党である自民党の竹下総務会長が宮中晩餐会への同性パートナーとの参加に反対だと発言しました。その後釈明をされたようですが、政権与党の幹部で総務会長ですからね。その方がそういう発言をされました。それについて伊賀市の市長として認識を聞かせてください。

市長：もう残念という以前の問題です。この21世紀の新しい時代の中でそんな前時代的なことでいいのでしょうかという話しと共に、伊勢志摩サミットもそうでしたが、例えば同性カップルに対する権利の保障がされていないのは唯一日本だけであるということで、これは早急に改善しなければならない国家的な課題にあるにも関わらず、そのようなことをおっしゃると言うのはいかがなものかと思います。また、今回私も初めて知りましたが、以前から同性パートナーのいる駐日大使に随分失礼な待遇をされていたということも新聞報道で初めて知りましたが、ありえない話ですし、あってはいけない話です。その辺のところはしっかりと国としてG7の名に恥じないような対応を早急にしていただきたいと思います。

記者：政権与党の総務会長という三役の方がおっしゃったということについてはどうですか。

市長：重みがありますからね。極めて遺憾でコメント以前の問題だと思います。

【参声広場の内容について】

記者：人権強調週間ということでいろんなイベントの案内もあったところですが、建設部の職員が来庁した方に言ってはならない冗談を言ったという内容の投稿が参声広場に掲載されていました。回答では人事、建設部の方から不適切な発言を詫びるような内容でした。これは人権に関わるようなことなのかと具体的なことは書かれていませんが、この投稿されている方によると、訪れた時に丁度台風の後だったようです。被害申請のことを言ってから、続けて言ってはならない冗談を言って大口を開けて笑っていました。このような表現がありますが、具体的にどんなことを言って、その職員に対してどのような指導をされましたか。市長はこのことはご存知でしたか。

市長：今、その内容を初めて聞きました。事実関係をしっかりと把握して後刻回答します。